

SHODAIリカレントTV

概要資料

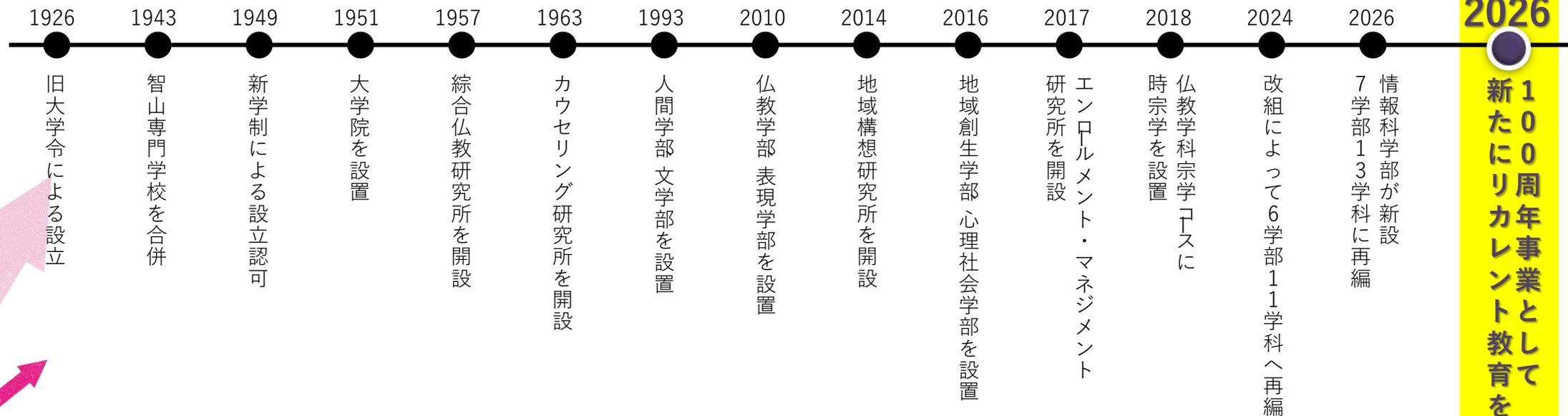
< 大正大学宗派※寺院様向け >

※天台宗、真言宗豊山派、真言宗智山派、浄土宗、時宗

大正大学の100周年事業として、

寺学自習の構想をもとに、 リカレント教育を開始します

仏教精神を根幹に据える大正大学は、
人生100年時代にふさわしい「リカレント教育（回帰型学習）」を通じて、
お寺をはじめとする地域の拠点が、
人と人とを結び直す学びの場となることを願っています。
現代におけるお寺の役割は、単に祈りの場にとどまらず、
地域の孤立や社会課題に寄り添う存在へと広がりを見せつつあります。
私たちは、そうしたご寺院の皆さまと共に、
「つながる学び」を支える新たな仕組みを、これから築いてまいります。



建学の理念である

「**智慧と慈悲**の実践」に基づき
皆様のWell-Being実現を目指します

Well-Beingとは、
身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、
生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念です。

大学やお寺を、学びのハブとして、「Well-Being」をモットーに、
本学のアカデミックな内容を盛り込んだプログラムを提供します。

あらゆる人々が豊かに、
そして幸せに暮らすための学びの場を作るだけでなく、
寺院を学びのネットワークで繋ぎ、寺院と地域の持続的発展を支えます。



SHODAIリカレントTV

大正大学が
本プログラムの運営事務局として
学習プログラムを提供します。

「Well-Being」を理念に、
すべての人々の心が豊かで、
幸せな生活を送るためのコンテンツを提供します。

大正大学の特色を生かしたコンテンツを、座学だけではなく、
実践も通じて学んでいただけます。

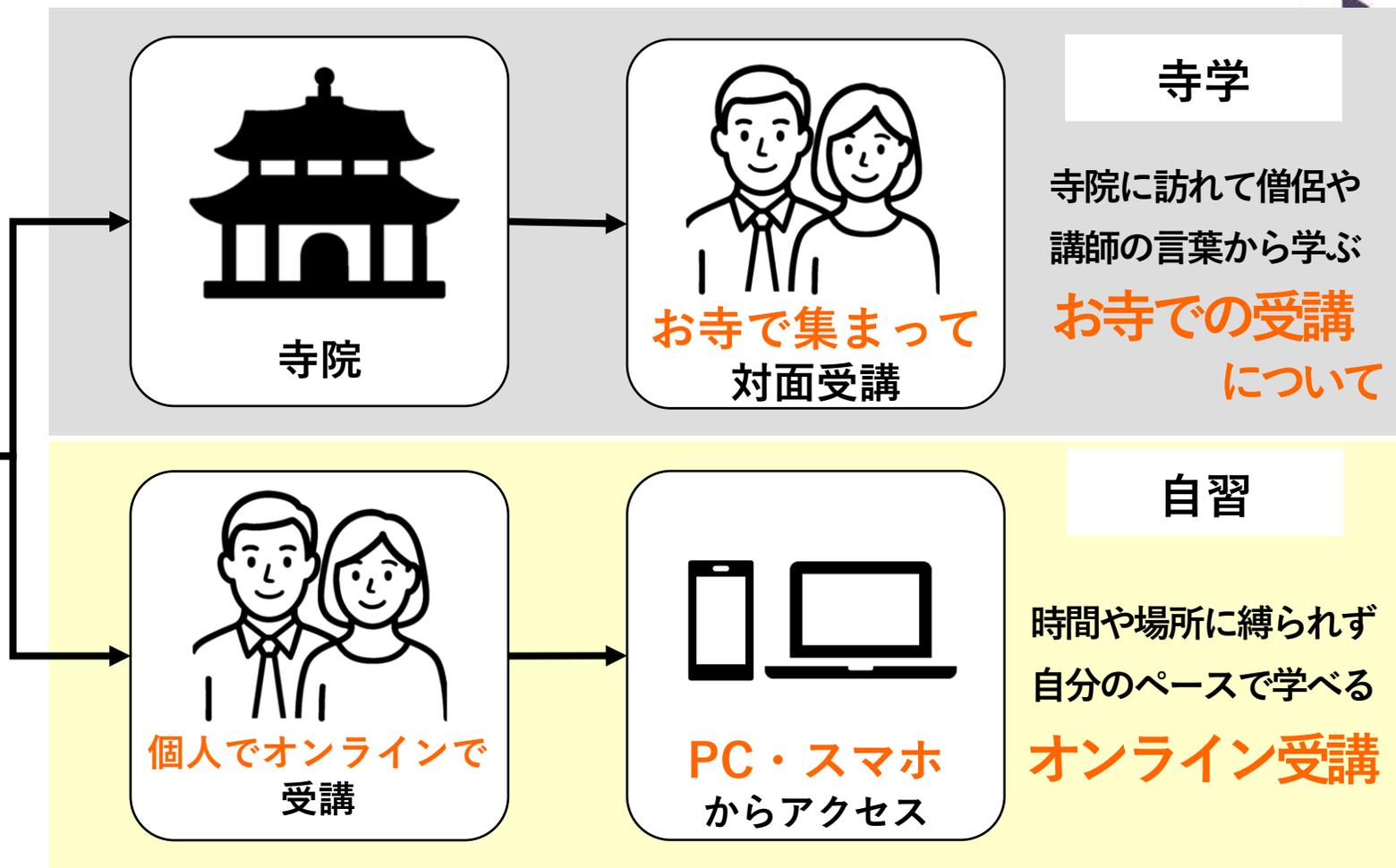


「寺院での対面受講」と「オンライン受講」

 **SHODAI**
リカレントTV



大学が学習プログラムを提供



寺学とは、お寺に集まって、お寺で**共に学ぶこと**

お寺を学びのハブとして、寺院を学びのネットワークで繋ぐことで寺院と地域の持続的発展を支えます。
あらゆる人々が心を豊かに、そして幸せに暮らすための学びの場=学びのコミュニケーションを構築します

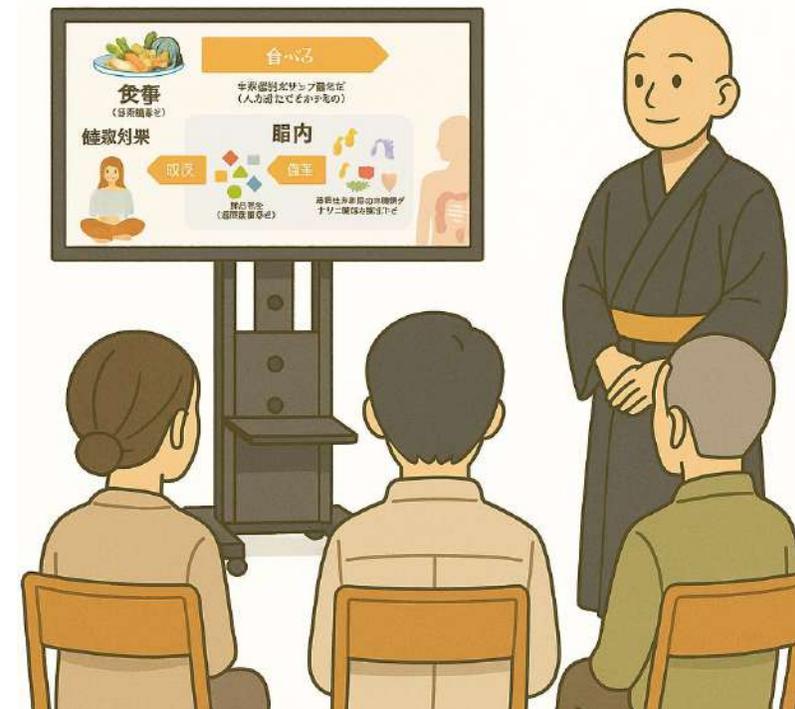
① 寺学専用のコンテンツをご提供

お寺に参加者が集まって視聴するための専用コンテンツをご提供いたします

② 寺学のためのツールをサポート

お寺に参加者を集め、講座を開講するための動画放映用のモニターを貸与いたします

< 寺学のイメージ >



寺院関係者

に向けた講座

寺院経営とマネジメント

地域社会との関わり

デジタル活用と現代対応

など

自治体職員

に向けた講座

アドベンチャーツーリズム

フューチャーデザイン

など

全ての方に

に向けた講座

仏教や、カウンセリング等の
大学の専門性を活かした講座

雅楽や、落語等の
日本文化に根ざした講座

など

SHODAIリカレントTV

寺院運営に必要な 知識と実務が学べる講座です

現代の寺院には、信仰に加えて、
さまざまな実務的な知識や工夫が必要とされる時代が訪
れています。

そんな寺院関係者のための実践的な講座も展開予定です

大正大学と、各分野の専門講師による、
わかりやすい映像講座を提供します。

デジタル活用と 現代対応



デジタルが苦手な方にもやさ
しい入門講座をはじめ、
オンライン配信やSNS運用等、
寺院に必要な現代的スキルを
段階的に学べます。

寺院経営と マネジメント



檀家制度や会計、
墓地管理、寄付金対応等、
寺院運営の実務を体系的に
学べます。

地域社会との関わり



地域福祉、防災、教育連携から
まちづくりまで。
社会とつながる寺院の実践例と
ノウハウを学べます。

デジタル活用と 現代対応



本講座では、デジタルが苦手な方にもやさしい基礎講座をはじめ、オンライン配信やSNS運用等、寺院に必要な現代的スキルを段階的に学べます。

基本編

- 1.なぜ僧侶にIT知識が必要なのか
- 2.コンピュータとインターネットの基礎
- 3.情報倫理 - 檀家情報と著作権を守る僧侶の責任
- 4.情報セキュリティの基本
- 5.実践的セキュリティ対策
- 6.データベースとデータ管理
- 7.普通のお寺にもウェブサイトが必要な理由
- 8.ウェブサイト制作の基礎知識
- 9.基本的なWebサイトの構成と必要コンテンツ
- 10.システム選択と投資判断
- 11.住職の壁を乗り越える - 世代間対話の技術
12. SWOT分析で寺院の現状を客観視する
- 13.情報社会における人のつながりの変化
- 14.マーケティングとビジネス戦略
- 15.お寺の日常業務をデジタルで楽にする
- 16.理想のお寺のIT化とは？
- 17.僧侶に必要な最低限のITリテラシーは？
- 18.檀家データの管理をどうするか？
- 19.インターネットに出さないほうがよい寺院情報は？
- 20.お寺の広報活動の未来予想図

応用編

1. デジタルマーケティングの基礎
2. LINE公式アカウントでコミュニケーション革命
3. SNS戦略とプラットフォーム活用
4. 効果的なWebコンテンツ作成とSEO戦略
5. 動画・音声技術とメディア活用
6. AI・機械学習の基礎知識
7. 生成AI活用の実践 - 基礎編
8. 生成AI活用の実践 - 応用編
9. AI時代の情報発信戦略
10. 未来技術とデジタル社会
11. そもそもAIって何？
12. 最近話題の生成AIって何？
13. 生成AIを使ってみよう
14. 生成AI活用アイデア
15. AIの危険性・AI時代の情報倫理と将来像



本講座では、檀家制度や会計、墓地管理、寄付金対応等、寺院運営の実務を体系的に学びます。

基礎理解

1. 檀家制度の歴史と現代的意義
2. 墓地・納骨堂の管理と運営基礎
3. 年間行事スケジュールとその意味
4. 寺院の収支構造を理解する
5. 寺院の基本帳簿と会計のしくみ
6. 奉納・寄付金の扱いと透明性
7. 境内整備と設備投資の優先順位
8. お布施の考え方と説明の工夫
9. 寺院の組織と役割分担の基本
10. 家族経営の留意点と継承準備

実践スキル

1. 檀家台帳管理と情報の見える化
2. 墓地販売の説明トーク術と契約の流れ
3. 行事の段取りと人の巻き込み方
4. 会計ソフトを使った収支管理の実践
5. リスクマネジメントと寺院保険の基礎
6. クレーム対応・相談窓口のあり方
7. 寄付金を活かす事業運営とは？
8. 役員会・信徒総会の進め方
9. 寺院の運営に必要な各種法規
10. 経営視点で考える「檀家離れ」への対応策

プロフェッショナル力

1. 檀家コミュニティの再構築と多世代対応
2. 墓じまい・樹木葬・合同墓の制度設計
3. 年間行事の価値を伝えるストーリーテリング
4. 寺院を拠点とした小規模事業の立ち上げ
5. 地域と連携した運営モデルの実例
6. 永代供養と新たな信頼の形
7. 経営的視点で寺院資産を守る
8. 家族内承継と世代交代のマネジメント
9. 寺院と地域金融機関の付き合い方
10. 将来像を描く「寺院ビジョン」の策定方法

地域社会との 関わり



本講座では、地域福祉、防災、教育連携からまちづくりまで、
社会とつながる寺院の実践例とノウハウを学べます。

地域とつながる

1. お寺と地域社会：昔と今の役割の変化
2. 地域における寺院の信頼と期待
3. お寺を拠点にした居場所づくりの考え方
4. 子どもと高齢者を迎える寺子屋の基本
5. 地域行事との連携方法（盆踊り・祭り・清掃など）
6. 災害時の寺院：避難所としての役割を知る
7. 地域住民と対話する力を育てる（傾聴と共感）
8. 多世代・多文化共生を支える寺院の視点
9. NPOや町内会との関係づくりの基本
10. 寺報・掲示板・チラシの作り方と情報発信の基礎

地域活動の企画

1. 地域に開かれた講座・ワークショップの設計法
2. 子ども食堂・フードパントリーの寺院実践例
3. 介護・看取り・死生観に関わる地域支援の始め方
4. お寺と学校の連携：道徳・命の授業の作り方
5. 防災拠点としての備えと情報発信の工夫
6. 地域イベントの共催・協働：行政との関係構築
7. 高齢者の生きがい支援としての「終活講座」
8. 観光資源としての寺院活用と課題
9. 地域福祉とお寺：見守り活動・訪問活動のすすめ
10. 社会課題に向き合う寺院の姿勢と行動原則

地域とともに歩む 寺院像の構築

1. 地域とともにビジョンを描く寺院経営
2. 市民団体とのパートナーシップ構築法
3. 持続可能な寺子屋活動の運営モデル
4. お寺発・まちづくりプロジェクトの立ち上げ方
5. 地域資源としての寺院ブランディング戦略
6. 孤立・貧困・精神的不安への宗教的アプローチ
7. 地域共生社会における宗教の役割とは
8. 地域×教育×寺院：探究学習・キャリア支援連携
9. 地域全体を「ひとつの檀家」として捉える発想
10. 次世代に伝える「地域とともにある寺」のあり方

デジタル活用と現代対応

1 なぜ僧侶にIT知識が必要なのか

長野県塩尻市 浄土宗善立寺副住職
 大正大学 地域構想研究所 客員研究員
 小路竜嗣 (こうじりゅうじ)

AI&IT知識の活用
デジタル時代の消費者行動プロセス

AISASモデル

Access (アクセス) SNSや検索で情報を知覚
 Interest (興味) ウェブサイトやSNSで情報を知覚
 Search (検索) SNSやウェブサイトで検索
 Action (行動) SNSやウェブサイトで検索
 Share (共有) SNSやウェブサイトで共有

→ 検索 (Search) → 共有 (Share) → 共有 (Share) → 共有 (Share)

僧侶の役割

「思い」の発信が好評

2022年 コロパ対策ガイドライン発表：
 ○ わたしたちの思い
 どういった思いで発表を行っているか
 写真で裏を添えて発表
 内容以上に発信が好評 (安心感)

○ 僧侶対策ガイドライン
 書籍での具体例が10%増
 僧侶の対応が標準化10%増

インターネットは遠くは無い場所ではない
 見ている向こう側には必ず人がいる

クロスSWOT分析から戦略へ：クロスSWOT

4つの領域(クオアーツ)：

- 1 強み(Strengths) (S)
- 2 機会(Opportunities) (O)
- 3 弱み(Weaknesses) (W)
- 4 脅威(Threats) (T)

強みを活かして機会を捕らえ、弱みを克服して脅威を回避する。

強みを活かして機会を捕らえ、弱みを克服して脅威を回避する。

強みを活かして機会を捕らえ、弱みを克服して脅威を回避する。

科目名	デジタル活用と現代対応 ～なぜ僧侶にIT知識が必要なのか～
講師	小路竜嗣 長野県塩尻市 浄土宗善立寺副住職 大正大学 地域構想研究所 客員研究員
内容	基礎編では、檀家情報の守り方や詐欺被害防止など僧侶が直面するリスク対応から、ウェブサイト制作・情報発信の基本、世代間のデジタル対話術まで幅広く扱い、日常業務を安心・効率的に進める力を身につけます。 応用編では、LINE公式アカウントやSNS戦略、動画や生成AI活用など実務で役立つ最前線の知識を学び、寺院が時代に即した発信や檀信徒との新しいつながりを築けるようになります。
構成	全35回 基本編：全20回 応用編：全15回

その他講座一覧①

講座名	内容	講師
働く人のための臨床心理学入門講座	臨床心理学・精神医学の基礎知識を習得し、メンタルヘルスのリテラシーを身につける。自分自身のケアや他者のサポートの方法を知り、人間関係を円滑にするためのコミュニケーションスキルを学ぶ講座	臨床心理学科所属教員
はじめよう、人生が変わる正しい腸活	腸の基本的な働きから最新の腸活メソッドまでを網羅的に学び、「なんとなく不調」を根本から見直すことを目的とする講座	小川静（株式会社サイキンソー）
イラナさんと学ぶ馬頭琴の世界 ～音色・文化・演奏～	モンゴルの伝統楽器・馬頭琴の魅力を多角的に学べる、全10回のオンデマンド講座。演奏家イラナ氏による解説と演奏を通じて、歴史・文化・奏法を体験的に学び、異文化理解と音楽的素養を深める。	イラナ（馬頭琴奏者）
世界で活躍する鼓童から学ぶ！ ～太鼓演奏の精神と技法～	世界的太鼓集団「鼓童」に学ぶ実技講座。	鼓童（佐渡を拠点とした太鼓芸能集団）
祈りを刻む ～現代に息づく仏像彫刻の世界～	仏師・江場琳観氏を講師に迎え、伝統的な仏像彫刻の技法と精神性を学びます。講座を通じて、心の豊かさと伝統文化の再発見を目指します。	江場琳観（仏師）
仏教アート ～アートを通じた仏教の実践～	仏教の思想（空・無常・慈悲等）とアートの関係を探求し、自己表現と心の成長を促すことを目的とした講座です。	野村島弘美（大正大学教員）
香りのタイムトラベル ～お香が紡ぐ2500年の物語～	最近では若年層に人気が出てきているお香。お香の歴史と文化的背景を学び、現代の生活に取り入れる方法を紹介することでより深くお香の知識を身につけることができます。	馬場みゆき（大正大学職員）
文学との新たな出会い	文学に興味がある人には文学の可能性を再確認していただくことを目的とし、文学を新たに学ぼうとする人には文学の魅力を伝えることを目的とした講座です。	小嶋知善（大正大学教員）

その他講座一覧②

講座名	内容	講師
落語で”伝える”を探る！	真打落語家立川志ららさんが、「伝える力」について学び、その知見をもとに落語を展開するシリーズ。志ららさんの視点で語る構成が基本で、落語家の視点から「伝える力」を多角的に探究する。	立川志らら（立川流落語家）
健康家庭料理リスクリング講座	社会人・学生・子育て世代など、すべての世代に「一生役立つ料理力」と「自分と家族の健康を守る食習慣」を習得してもらう。忙しい現代人が実践できる「シンプルで美味しく健康的な家庭料理」を理論+実践で学ぶ。	滝村雅晴（パパ料理研究家）
ニッポン珍供養	昆虫、ペット、ロボットなど日本各地で行われている「珍」供養の由来や意味を紐解く講座	鵜飼秀徳（地域構想研究所 研究員）
太鼓講座（浄土宗法儀）	浄土宗僧侶向けに、法要で用いる太鼓の基本技法から応用までを学べる全9回講座。般若心経・阿弥陀経などを題材に、オンデマンドで実践力を高めることができる内容です。	渡辺俊雄（浄土宗行善寺住職） / 伊藤ゆかり（浄土宗寿福寺住職）
プロの脚本をもとに学ぶ、コミュニケーション	ビジネスや家庭など様々な場面で発生するコミュニケーション。どうすれば相手とベストな関係が気が付けるのかプロの脚本家が脚本仕立てをご紹介します。	夏山 直道（大正大学教員）

※講座の内容は予告なく、変更となる場合があります

その他講座一覧③

講座名	内容	講師
愛別離苦と日本仏教 ～日本人は死別にどう向き合ってきたのか？	日本では死が日常から遠ざかり、死別への戸惑いが増える中で「グリーフケア」が注目されている。仏教は「愛別離苦」に代表される死別の悲しみに向き合う伝統を持ち、ケアの役割を果たしてきた。本講座では、グリーフケアの専門家である島藺氏と本学に関わりのある、5宗派の教えと実践を通して、日本仏教の現代的意義とその再活性化を考える。	島藺進／林田康順／ 木内堯大／粕谷隆宣／佐々木大樹／長澤昌幸 他
仏教と美	仏像を通して社会を読み解く君島氏を進行役に、仏師や学芸員との対談を重ねながら仏教とアートとの接点を探る。 「平和の祈りになぜ観音像なのか」などの問いを軸に、美術館など現場を訪ねて対話を深める。作品を前に交わされる言葉から、仏教の現代的な意義を見つめ直す機会とする。	君島彩子／村上清／宮本晶朗／田島整／ 佐々木香輔／風間天心 弓山達也（コーディネーター）
現代社会における葬送墓制の諸問題	戦後の死生観や家族のあり方の変化を背景に、現代の葬送墓制を見つめ直す。少子高齢化の進行により、従来の制度や慣習が大きく揺らぎ始めている。葬祭業の展開や人々の価値観の多様化にも注目が集まっている。本講座では、各分野の専門家とともに、これからの葬送のあり方を多角的に考察する。	鈴木岩弓／井上治代／森謙二／ 碑文谷創／榎村久子 村上興匡（コーディネーター）
現代の生老病死を考える	人生90年時代を迎えた日本で、健康長寿の鍵となる「フレイル」への理解と予防を中心に学ぶ。 サクセスフル・エイジングの視点から、身体・精神・社会面の多面的な対策を考える。地域や寺院での実践例にも触れつつ、認知症ケアや在宅看取りなど生老病死の課題を広く捉える講座。	河合恒／岡村毅／枝広あや子／内門大丈／ 井川裕覚／時田佳代子／奥野滋子／高橋聡美 小川有閑（コーディネーター）
グリーフケアと悲嘆からの創造	世田谷一家殺人事件の被害者である入江杏さんを迎え、深い悲しみのなかから生まれる力と創造の可能性を見つめ直す。 犯罪被害や喪失をめぐる対話を通して、希望を育むグリーフケアの在り方を探る。女性たちにも寄り添い、共に生きる社会の姿を描くプログラムを目指す。	島藺進／入江杏／副島賢和／中谷加代子／ 崎川修／安田菜津紀／小泉凡／奥田知志

※講座の内容は予告なく、変更となる場合があります

1

イベントを告知

モニターの設置や椅子・座布団などを配置



2

会場を設営

参加者を募り開催日時や内容、当日の集合場所などを告知



3

Wi-Fi環境確認

寺院の電源やネット環境(Wi-Fi環境)、会場の空調環境など確認



4

参加者をお出迎え

告知した日時、集合場所にて参加者の迎え入れを行う



5

開講のご挨拶・内容案内

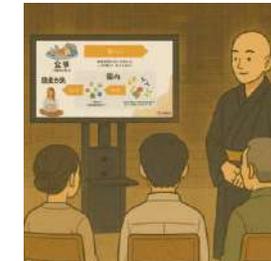
開講のご挨拶および講座内容を参加者の前で挨拶と進行を行う



6

講座の動画の放映

モニターを使って「SHODAIリカレントTV」のサイトより講座の動画を放映



7

ご住職によるお話

講座の内容を交えてご住職より受講者に対してお話いただきます



8

締めのご挨拶

締めのご挨拶として参加の御礼とお寺の紹介や次回の告知などご案内



年会費 12,000円(税込)

- ※寺院関係者向け講座の①②③は追加費用なくご受講いただけます
- ※一部、有料の講座については受講料を別途ご負担いただきます
- ※料金は予告なく変更する場合がございます



独自のプログラム

若手世代の育成や、寺院経営に特化したプログラムを提供



様々なコミュニティ

受講者同士が情報交換できるコミュニティの形成が可能



学びを促進する学習管理

LMS(学習管理システム)による学びの成果を記録・蓄積



宗派を超えたコミュニケーション

宗派を超えたコミュニケーションの場を、大正大学で開催。※計画中

● モニター貸与の概要

内容	下記のお申込み条件を満たす方に対して、寺学の実施を目的とした動画を放映するためのモニターを貸与いたします
お申込上限数	先着50台(ヶ寺)
対象者	本学OB・OG(設立宗派の寺院関係者に限る)
お申込開始	2026年5月上旬(予定)
お申込条件	<ul style="list-style-type: none">・「SHODAIリカレントTV」に加入・Wi-Fi環境が整備されておりモニターを使用して講座を開講できる寺院・ノートPCより動画を出力できること・年間4回寺院で寺学を開講する
お申込方法	会報誌やホームページ上でのご案内を予定
ご確認事項	<ul style="list-style-type: none">・ディスプレイおよびスタンドの重量をご確認の上、設置場所の耐久性をご確認ください・本学が提供するモニターやケーブルによる申込者の建物や設備を損傷において、本学は一切の責任を負いません・本学が提供する機器やサービスの使用による電気代や水道光熱費などの諸経費は申込者のご負担となります・開講当日参加者へのご案内や映像の放映などの司会進行をお願いします

※モニター貸与の内容は予告なく、変更となる場合があります

● モニター貸与の概要

型	50インチ(BRAVIA・ソニー製)
サイズ	重さ約22kg・高さ195cm×幅110cm×奥行55cm(外寸)
ご提供備品	スタンド、HDMIケーブル(3m)、延長ケーブル(5m)
サポート内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配送時の開封から設置、設定まで現地担当者が対応 ・ 3年間保証付き(故障時の修理対応) ・ 専用サポート窓口あり(専用オペレーターが対応) ・ 現地での修理対応 <p>(部品交換など修理を現地の専門担当者が対応)</p>

<ディスプレイ画像>



※実際と異なる場合もございます

※モニター貸与の内容は予告なく、変更となる場合があります

● 寺学以外のモニター活用例



ディスプレイ

法事の合間の動画放映や地域の寄り合いなどでの資料の投影などディスプレイとして活用できます



デジタルサイネージ

季節ごとの行事やお寺で開催するイベントの告知などで活用できます

※モニター貸与の内容は予告なく、変更となる場合があります



**MAKE
YOUR
UNIVERSE.**

一緒にだからつくれる世界を。